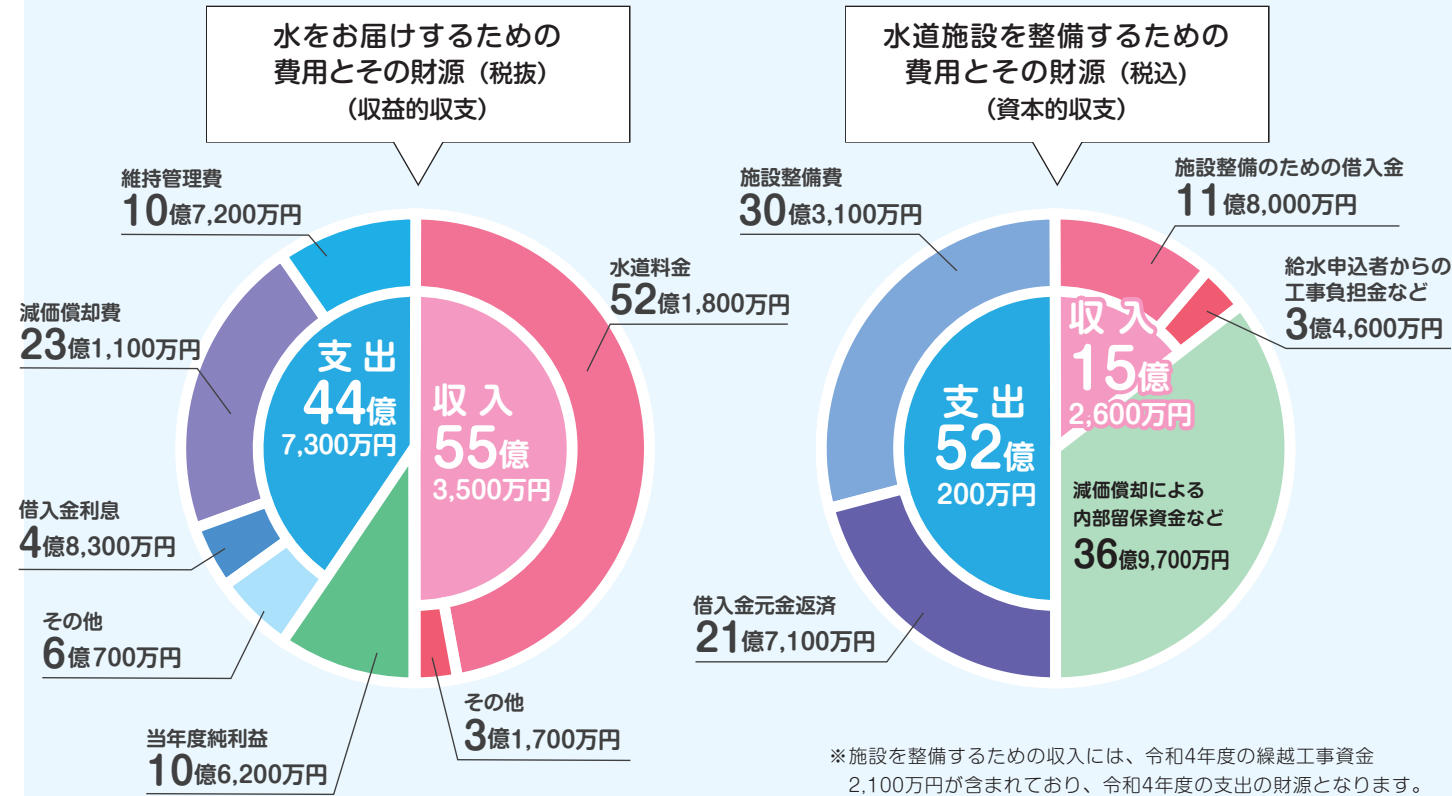
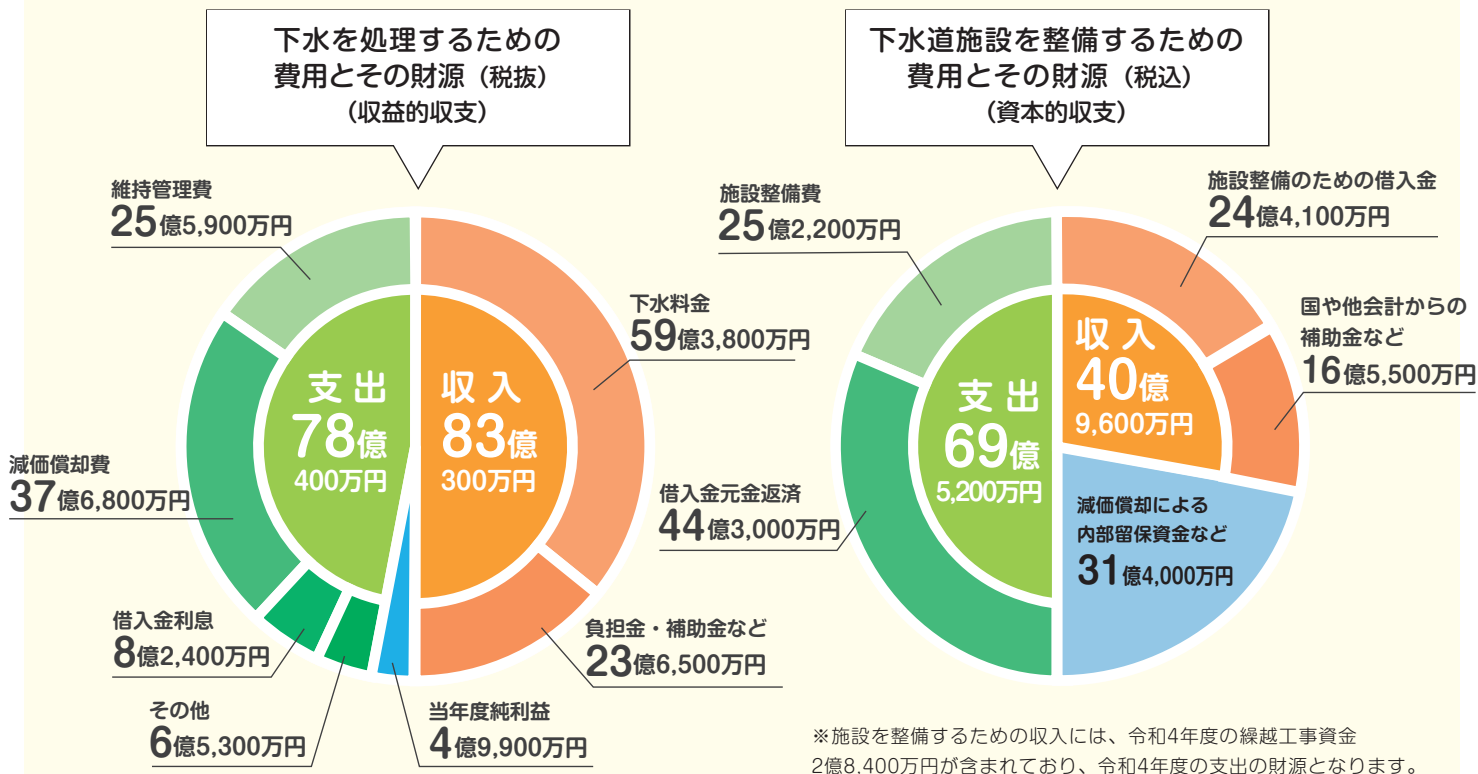


令和3年度 決算のご報告

水道事業会計



下水道事業会計



令和3年度
上下水道事業決算より

安全・安心・快適な生活を支えるため 主要事業についての紹介

水道施設・設備の改築・更新（雄総水源地自家発電機設備更新工事）



新旧発電機のスペック表		
	旧自家発電機	新自家発電機
容量	938kVA	1,250kVA
運転可能時間	225h（約11日）	190h（約8日）
燃料タンク容量	25,500L	25,500L
決算額	3億4,820万円	

水源地施設が停電に見舞われた場合でも水を継続して供給するため、市内の各水源地には非常用自家発電機が設置されています。

令和3年度は岐阜市で2番目に大きな水源地である雄総水源地の自家発電機を更新しました。

雄総水源地の給水区域が拡大（岩野田地区、黒野第一地区）したため、新自家発電機では発電機容量（出力）が大きいのを採用しました。

既設の燃料タンクをそのまま利用し、発電機容量（出力）を大きくしたため、運転可能時間は短くなりましたが、必要十分な運転可能時間を確保しています。

水道管の更新



水道水の安定供給を続けていくため、老朽化した水道管を計画的に更新し、災害に耐えうる水道管網を作っています。

◆実施箇所 鏡岩配水幹線など…約24km

決算額 20億8,390万円

漏水調査



大切な水道水を無駄にしないように、効率的かつ効果的な漏水調査を行い、発見次第早急に修繕を実施しています。

◆漏水調査距離 約1,320km
◆漏水発見箇所数 198箇所

※漏水調査の詳細内容は2ページを参照 決算額 2,730万円

下水道管の更新



老朽化した下水道管を計画的に更新し、災害に強い管にしています。

◆実施箇所 中部処理区…3kmの区間

決算額 11億1,180万円

下水道施設・設備の改築・更新



下水処理を確実に進めていくため、老朽化した下水処理場等の施設・設備を計画的に改築・更新しています。

◆実施箇所 南部プラント全室素全りん計更新工事など

決算額 3億7,920万円

雨水排水路の整備



市街地の浸水被害を軽減するため、排水路の整備を行っています。

◆実施箇所 千石今泉排水路など…241mの区間

決算額 3億8,370万円